



しーぱっぷ CPAP外来通信 第225号

2024.2
呼吸器内科

皆様こんにちは♪
CPAP 外来通信を手にとっていただき有難うございます。さて今回は、『ご自宅でやる睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査』についてお話致します。



ご自宅で検査できます！

睡眠時無呼吸症候群は睡眠関連呼吸障害の中でもっとも頻度が高く、主に睡眠中に空気の通り道である“上気道”が狭くなることによって無呼吸や低呼吸が生じる病気です。睡眠中の無呼吸やいびきによって良質な睡眠が妨げられ、日中の眠気による事故などにつながりやすいことが大きな問題となっています。また、無呼吸状態になることで、一時的とはいえ体内の酸素量が不足しがちになり、このため睡眠状態を悪化させるだけでなく、体への負担も大きくさまざまな合併症を引き起こす病気です。



スクリーニング検査のススメ

呼吸器内科でスクリーニングとして施行される簡易睡眠評価検査は、十分な経験を有する解析担当者による用手的スコアリング、検査時間や呼吸イベント記録の目視的補正を含めた判定を行うことにより精度の高い検査結果を報告することが可能です。



検査施設外睡眠検査 (out of center sleep testing ; OCST)

装着するセンサーは三つ、担当技師より装着方法を指導致します。

- ◆口鼻呼吸を検知する鼻カニューレ
- ◆胸腹部の呼吸を感知+就寝体位を検知する胸腹部ベルト
- ◆血中酸素飽和度を記録する指先キャップ

慣れたご自宅の就寝環境の中で検査を行うことができます。



来月の CPAP 外来は**第 2 木曜日**の 3 月 14 日 (栗林医師)、**第 4 木曜日**の 3 月 28 日 (栗林医師) に行いますので、お間違えのないように受診してください。

【CPAP は重症睡眠時無呼吸症候群:SAS に対する治療器です】

☆ 過去の CPAP 外来通信が呉共済病院ホームページでご覧になれます ☆ 発行/ 臨床研究科

